

町長といどばたトーク！ 内容・概要

No.	意 見 等	回 答 等	返答者	担当課
東増穂(8/2 9:00-10:30)				
1	いどばたトークの参加者は少なくてもやるのか。 住民は小言を言いたいのだ。町長でなくても職員が将来を考えればいい。	以前は区長のみだったので、今回は住民を対象としている。	町長	総務課
2	とぎ放課後児童クラブは、利用者に水道水を飲ませている。浄水器を。	確認する。	町長	子育て支援課 →水筒の持参をお願いしつつ、補充として水道水を沸かして作ったお茶を提供している。
3	災害公営住宅の詳細を教えてください。	用地も確定したわけではないため、町として公式に発表していない。用地が決まり形づいてきた場合には、ホームページや広報等で公表する。	町長	まち整備課
4	道路の修復は交通量が多いところは早く、少ないところは遅いように見受けられる。また、町議のいる地域の修繕が優先されているように見受けられる。	被害が軽微であったところの復旧が進んでおり、公平に順次工事を進めている。 工事発注しても入札不調の場合もある。	町長 副町長	まち整備課
5	工事請負業者が不足しているとのことだが、町外などから入札参加してもらえばいいのではないか。	町内だけでなく、町外・県外業者を含めているが、なかなか手をあげてくれない。	副町長	企画財政課
6	地震後、家が減り集落機能が成り立たなくなってきたのが問題であり、少子高齢化も含めて町の対応は。	給食費や保育料の無償化を実施してきたが、子育て世帯を守るために今後も拡充していく。インフラの強靱化や県内一である住宅の耐震化補助、避難道路の多重化など、町の強靱化により安全安心な町を創ることで人口問題に対応していきたい。	町長	
7	役場のDXに効果があるか。住民にとっては効果が見えてこない。	やれることからやっていこうということで、例えばLINEを使って、きめ細かに広報している。最終的に町民が便利に感じていただけるような仕組みを構築できるよう見極めながら対応していく。	副町長	デジタル情報課
8	集落同士の合併が必要になってくるのではないか。行政の効率化も図られると思う。	集落同士の話し合いになると思うが、集落の合併も考えていかなければならないと考えている。	町長	
9	避難所の明示を。東増穂地区の避難所は今どこが避難所なのか。	策定中の地域防災計画で示す。暫定的に避難場所を示すと混乱を招く恐れがある。 今、災害が起こった場合、東増穂公民館が一時的な避難場所になると考えている。	環境	環境安全課
10	町の農林水産に関する行政の関わりが弱い。農業専門の技術職員の配置をしてほしい。	農林水産業に精通した専門人材不足という現状もあるが、今後、検討する。	町長	農林水産課
11	区内道路の片側通行が続いているが、ロープを張るなどの、安全対策をしてほしい。	現地確認する。	まち	まち安全課

町長といどばたトーク！内容・概要

No.	意 見 等	回 答 等	返答者	担当課
12	いどばた会議の周知をもっと行うべきだ。	人を集めるためにやっているわけではなく、皆さまから意見をいただくためにやっている。今後も開催し、周知していく。	町長	総務課
13	選挙ポスターの掲示場所を変えるべきだ。	合併前からの設置場所を踏襲している。意見について検討したいため、区長を通して要望してほしい。	総務	総務課
14	県交付金の使途は何か。	16億円は宅地耐震化や宅地補修助成等に充当する。	企画	企画財政課
15	震災時、東増穂公民館が自主避難所になった際に備蓄品がなかったため、今後公民館に備蓄品を配備してほしい。	地域防災計画の見直しの中で、16地区毎に指定避難所と備蓄倉庫を設けたいと考えている。 なお、備蓄品の管理は町で行う。	町長 環境	環境安全課
16	西浦への道(町道8001号)を早く直してほしい。	現地を確認する。水道管が入っている道路であり時間がかかることを理解してほしい。	まち	まち安全課

町長といどばたトーク！ 内容・概要

No.	意 見 等	回 答 等	返答者	担当課
西増穂(8/2 11:00-12:30)				
1	集落内の町道の修繕はいつか。一日でも早く直してほしい。	舗装のみの工事など、簡易な設計で、出来上がった設計から順次発注している。また、16地区を均等に道路復旧を進めているが、業者不足で契約に至らないケースも出ている。上下水道管が被災している範囲は、復旧後に舗装工事に入る予定。今後復旧計画を公表する。	町長 まち	まち整備課
2	田の灌漑パイプのバルブ自体が、直しても再度下がっていくので対応を。	農林水産課に確認する。	町長	農林水産課 →現状を含め農林水産課に相談してほしい。
3	一部損壊、準半壊への補助金・交付金の追加の支援はないのか。	9月議会後に公表する。	町長	環境安全課
4	生神トンネル内が暗く、危険である。	県に要望する。	まち	まち整備課
5	震災以外の新規事業を区から町へ要望できないのか。	まずは災害を優先したい。	まち	まち整備課
6	住民が減り、区の財源がなくなる。町の助成はないか。	地区行事に対して公民館単位で補助金を交付しており、地区ごとに差をつけることはできない。県では震災後こんな状況だからこそ新しい試みを行うといった場合に財政措置されるような動きである。	町長 副町長	総務課
7	酒見区に防災センターを設置してほしい。	今回の震災を受けて各地区毎に1カ所の指定避難所を設ける予定だが、西増穂地区についても場所をどこにするか今後地域防災計画で検討する。簡易的に放射能から守るエアテントの配備数を防災計画の中で決めていく。	町長	環境安全課
8	小中一貫校として富来小中学校を魅力ある学校にしてほしい。	小中一貫の義務教育学校として、現在の富来中の場所に避難拠点施設等も供用した校舎を整備していく。	町長	学校教育課
9	いどばた会議の出席者が少ない。周知をもっと行えばよい。	限られた時間内であまりにたくさんの人が来ても対応しきれない場合があるが、今後も続けていく。	町長	総務課
10	発災時、指定避難所であった富来小学校への移動は大変だった。もし地震や災害が起きた場合、川に囲まれた酒見区の住民はどこに避難すればいいのか。	備蓄物資などを充実させた指定避難所を各地区に1カ所、確実に設ける。地域防災計画で決めていくが、それまでは、ここが暫定的に避難所になる。	環境	環境安全課
11	とぎ第7団地仮設住宅(酒見)の近くにしかばすいーじーのバス停を設置してほしい。今のバス停は遠い。	検討する。バス停の設置・変更には、町公共交通会議後、陸運への届出が必要となるため、時間がかかることを了承願う。	企画	企画財政課
12	富来小近くの新橋はいつ修繕されるのか。	橋の架け替えを検討しているが、設計に時間がかかっている。設計が出来れば発注する。	まち	まち整備課

町長といどばたトーク！内容・概要

No.	意 見 等	回 答 等	返答者	担当課
13	道路の隆起したマンホールを直してほしい。	下水道の復旧工事となるため、1、2年後になる見込みである。	まち	上下水道課
14	石川県から通知があった100万円、200万円の支援金はいつ支給されるか。	9月議会以降になる。	町長	環境安全課
15	志賀高校はレスリングに頑張っている。町をあげて、町内外からの合宿の受け入れや合宿所の整備等、レスリング競技に力を入れてほしい。	県外からのレスリング留学の学生を呼び込みたい。大々的なPRに努める。	町長	学校教育課

町長といどばたトーク！ 内容・概要

No.	意 見 等	回 答 等	返答者	担当課
西海(8/2 13:30-15:00)				
1	一部損壊の家屋の屋根修理に100万円以上の見積額だった。輪島市等は準半壊や一部損壊の世帯にも新たに支援するという報道があったが、志賀町においても支援はないか。	9月議会以降に示す。	町長	環境安全課
2	妻の店舗が全壊となり町から10万円の支援金が出たが、住居でない店舗の修繕等に対して他の支援はないのか。	小規模事業者持続化給付金という制度があり、商工会に加入していなくても計画書や申請書等の作成支援等が可能であるため、商工会に相談してほしい。	町長	商工観光課
3	震災に関する補助金や支援金、手続きなど最初は広報等で分かっていたが、制度がいつの間にか変わっている。(支援が減ってきているのではないか)。町内に生活する人への支援を手助けしてほしい。	制度は手厚くというか拡充されてきている。住家への補助が優先度が高いと考えている。	町長	
4	防災センターを西海小学校跡地に作ってほしい。	地域防災計画の見直しの中で、町内16地区に各1カ所の指定避難所を設置する計画を進めている。場所は地域の方と協議し決めていきたい。防災センターの建設は国との協議にもなり、実現するには時間がかかる。	町長 環境	環境安全課
5	解体後の空地対策を条例化できないか。	条例化は難しいが、防草シートの補助を検討している。実費負担に対してある程度の補助が実効性があると考えている。	町長	総務課
6	町を離れた人に土地の管理の呼びかけを。	相続手続をしないものや行方不明があり、一律に実施するのは難しい。	総務	
7	西海風戸集会所は指定避難所でなかったため、物資等の供給がなかった。	16地区に各1カ所の指定避難所を設置する計画だが、まずは自助・共助など防災意識を高めてほしい。	環境	環境安全課
8	公費解体などの外国人業者が町内にいて不安だと地域住民が言っている。犯罪を起こす例もあるため、防犯カメラを設置するよう県に要望してはどうか。	防犯カメラは地震直後、能登地域の避難所などで多数設置された。県警が設置するもののため、検討課題。県へ問合せしたい。	副町長 環境	環境安全課
9	指定避難所を新設するのではなく、既存施設を指定避難所としても良いのではないか。その場所に水などの備蓄品の充実やインターネット環境の整備を求める。	オフグリッドやスターリンク、放射線から身を守るエアテントなどの導入も含めて、地域防災計画で検討する。	町長	環境安全課
10	区長への依頼事項が多すぎる。	地域のことを一番把握しており、役場と太いパイプのある区長が、町としても拠り所になるため、どうしても区長に依頼が行く。協力をお願いしたい。	総務	総務課

町長といどばたトーク！内容・概要

No.	意 見 等	回 答 等	返答者	担当課
11	地域住民が区行事・区活動に消極的であるため、町としても何か対策をとってほしい。	回覧板をデジタル化するなどDX化も地域住民が区活動に参加しやすくなる方法の一つと考える。より良い地域コミュニティの維持を町も探っていきたい。	副町長	
12	町道の復旧見通しは。	計画的に行っているが、工事件数が多いのと受注業者がいないなど、遅延しているのが現状である。	まち	まち整備課
13	大災害時の復旧工事については、災害査定後、発注しては遅いため、町が主導権をもってすぐに復旧工事に取り掛かれるような仕組みにできないものか。	町や県で決められる話ではないため、今後の検討とする。	総務	

町長といどばたトーク！ 内容・概要

No.	意 見 等	回 答 等	返答者	担当課
西浦(8/2 15:30-17:00)				
1	神社の修繕について補助金の交付決定を受けているが、業者の都合で修繕完了時期が見込めない。補助金交付の申請期限はいつまでか。	期限は今のところ設けていないが、状況により期限を伸ばす。	町長	総務課
2	町道8001号の復旧はいつか。	鋭意努力しているが水道管が埋設されている道路であり、設計業務に時間がかかっており遅れている。	町長 まち	まち整備課
3	個別受信機が廃止され高齢者の情報取得が困難である。個別受信機を再度、設置してほしい。防災無線は声が割れて聞こえるため、何を話しているかわからない。	個別受信機は何十億という莫大な更新費用がかかるため、LINEや電話、FAXで情報を発信する多重化システムに切り替えた。屋外スピーカーは有線化で対応する予定で音質について改善される。	町長	デジタル情報課
4	西浦防災センター内に備品等の充実を。	防災計画に反映する。	町長	環境安全課
5	解体業者がトラックから、ゴミを落としていき散乱している。何か対策をしてほしい。	週2回、構造物解体協会等が落下しているゴミの回収に回っていたり、業者への指導を行っている。ゴミを落としていった業者名やナンバーが分かれば環境安全課に連絡を。	環境	環境安全課
6	一部損壊家屋等への新たな支援金について新聞に掲載されていたが、志賀町の支援予定は。	9月議会以降で一部損壊や準半壊の支援金について示す。	町長	環境安全課
7	空き家の網戸やエアコンの室外機が盗まれたり、中国人らしき者がトラックで徘徊している。区内で戸締りを徹底するよう回覧したり、鹿頭駐在所にパトロールを依頼した。	まず警察に通報し、志賀町にも情報提供していただきたい。今後、警察とも連携していく。	環境	環境安全課
8	町道8001号に融雪装置は設置できないか。以前から西浦自治会で要望している。	現在実施中の事業が終了した後、検討するが、国の補助金が少なく進捗が遅い。	まち	まち整備課
9	しかばすの電話受付が大阪の会社につながるが、対応できているのか。	電話受付は外部に委託しており、コールセンターとして機能している。運行開始から3カ月が経過し、コールセンターの対応も慣れてきたものと考えている。	町長 企画	企画財政課
10	しかばすいーじーで乗り合わせができない場合がある。(酒見から笹波まで1人乗車の予約で、先に酒見から鹿頭まで2人乗車の予約の場合、乗り合わせができない)	運行時間に伴う運転手の休憩時間の問題もあり、乗り合わせできない場合がある。是正できるかは確認する。	企画	企画財政課
11	西浦地区に新たな浄水場や水源、井戸を作れないか。大笹波に水源がある。	水源は上下水道課に進言しておく。町では災害時の協力井戸として、地域の井戸を防災マップに搭載するなど地域防災計画に反映していきたいと考えている。	環境	上下水道課
12	国道～関野鼻の県道が何度も同じところが崩れている。県で予算化する可能性もあると聞いている。	県が計画している絶景街道のルートに入っているため、道路の拡幅や強靱化を訴えていきたい。	町長	まち整備課

町長といどばたトーク！ 内容・概要

No.	意 見 等	回 答 等	返答者	担当課
13	忠魂碑修繕の見積もりがなかなか業者から出てこない。遅れても地域コミュニティ施設再建支援事業の申請は可能か。	申請締め切りはまだ決まっていない。	町長	総務課
14	復旧復興について、少しずつ進んでいると思うが、インフラについては、まだまだ復旧が進んでいないと思われるため、一日も早く元通りにしていただきたい。	全国から技術系の職員の派遣をいただきながら進めており、鋭意頑張っている。	町長	
15	合併20周年記念に郷土(鹿頭区出身)の浪曲師の春日井梅鶯を呼んでほしい。	文化祭で呼ぶ予定としている。	町長	総務課 生涯学習課
16	発災当時、100人収容の西浦防災センターに300～400人が避難して大変だった。もし今地震が起きたら、西浦防災センターに避難するのは不安がある。	地域防災計画の中で各地区ごとに指定避難所を設置し、水を循環して使える設備や、衛星を利用した通信が可能なスターリンク等の導入も視野に考えている。また、志賀地域、富来地域に避難拠点施設を計画している。	町長	環境安全課
17	コストコなどを誘致し、若い人に仕事があって子供が増える施設があればいいと思う。	商業施設は民間事業者の判断によるため、なかなか難しい。 富来地域の避難拠点施設は、図書館であったり体育館であったり普段使いできる施設を計画している。羽咋のラクナに負けないくらいの施設にしたい。	町長	
18	小窪区の集会所の修繕について、見積もりがまだ業者から出てきていないが、準備出来次第、地域コミュニティ施設再建支援事業を申請したい。	担当は総務課であるため、不明な点は問い合わせしてほしい。	総務	総務課
19	笹波のため池用水の修繕を早くしてほしい。設計は終了していると聞いているが、いつ修繕に着手するのか聞いている。	後日、農林水産課から区長に連絡する。	総務	農林水産課 →今年度中に発注する予定を区長に連絡する。